

一中生徒の最善最高の自覚と実践 NO3(R4.5.30)

○教頭より

21世紀はインターネット・携帯電話の普及をはじめ、経済・社会・生活のあらゆる場面で情報化が進展し、その恩恵を享受しています。学校教育の現場でも、1人1台のタブレットPCの効果的活用が望まれています。

そこで、本年度、本校では教育課題の1つである「学力向上」の1つの対策として、朝自習の時間を使って、学習支援ソフト「スタディ・サプリ」による自学自習に取り組んでいます。タブレットPCを立ち上げ動画を視聴し、問題を解き、間違ったら解説を見て再度問題に挑戦して確実に学習内容を身につけていきます。まだまだ始まったばかりですが、生徒の中には家庭学習や休日の学習に、この「スタディ・サプリ」を活用している生徒もいるようです。この取組をはじめとして、家庭学習の充実、より楽しく分かる授業への改善に取り組み、「学力向上」を目指します。

☆最善

『タブレット活用の研究を進めています！』



☆最高

『生徒議会で課題発見・改善策を協議！』



☆自覚

『人権学習！自らの心を見つめ直しました！』



☆実践

『いつもきれいな一中を！給食委員会の活動！！』

